

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社ユークス			コード	4334
提出日	2025/4/8	異動（予定）日	2025/4/25		
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外取締役の選任議案が付議されるため。				
☒ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／ 社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の 同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l		
1	五島 洋	社外取締役	○										○			新任	有
2	上田 耕治	社外監査役	○												○		有
3	稲津 喜久代	社外監査役	○												○		有
4																	
5																	

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	当社と五島洋氏との間には、法律顧問契約の取引関係がありますが、2025年4月25日開催の第33期定時株主総会において同氏が社外取締役に選任された場合は、同契約を終了する予定であります。また、当該取引額は軽微であることから、同氏の独立性に影響はないものと判断しております。	弁護士として豊富な経験を有するとともに、特に企業法務において幅広い知見を有しております。また、長年当社の顧問弁護士を務めており、当社の業務内容およびエンタテインメント業界についても十分な理解をしております。そうした経験をもとに、中立な立場から、取締役の業務執行の監督、経営方針や経営計画等に対する意見具申および取締役や主要株主等との利益相反取引の監督などの役割・責務を果たしていただくことを期待したため。
2		当社からの独立性が高く一般株主との間に利益相反が生じる恐れがなく、財務および会計に関する相当程度の知見を有しており、大学院教授および公認会計士としての専門的見地からの公正・中立な発言が期待できることから、独立役員として適任であると判断したため。
3		当社からの独立性が高く一般株主との間に利益相反が生じる恐れがなく、司法書士としての専門的見地からの公正・中立な発言が期待できることから、独立役員として適任であると判断したため。
4		
5		

4. 補足説明

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。